

艶やかで祈りに満ちたメロディ、驚きの技巧と類稀な色彩感。  
トランペット二本、ヴィオラ・ダ・ガンバ、オルガンを含む  
多彩な編成で奏でる17世紀ボヘミア珠玉の作品群。

# Sacrum et Profanum

— 聖と俗の対話 —

17世紀オーストリア至宝の器楽作品、  
煌めきのナチュラル・トランペットと共に

## 演奏曲目

R.ヴァイヒライン(1652-1706)：『音楽の祝祭』作品1よりソナタ第1番ハ長調  
J.H.シュメルツァー(1623-1680)：フェルディナント3世の死に寄せるラメント  
H.I.E.ビーバー(1644-1704)：『技巧と愉しみの調和』より第6番ニ長調 他  
\*曲目は都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ナチュラル・トランペット	杉村智大	村上信吾
バロック・ヴァイオリン	杉田せつ子	鷺見明香
バロック・ヴィオラ	中島由布良	
ヴィオラ・ダ・ガンバ	小池香織	
ヴィオローネ	角谷朋紀	
オルガン	宮崎賀乃子	

## 三股公演

2022年 **6月4日(土)**  
18時30分開演(18時00分開場)

**三股町立文化会館**  
宮崎県北諸県郡三股町樺山3404-2

チケット料金  
前売 3,500円(当日 4,000円) 学生 2,500円  
\*当日学生証要提示

チケットお取り扱い  
TIGET <https://tiget.net/events/173980>

メディキット県民文化センター 0985-28-7766  
[受付時間]10:00~18:30/月曜休館

音楽工房トニカ 0120-29-9178  
西村楽器 都城店 0986-24-2156  
(有)宮崎ピアノ技術センター 0985-25-9788

[TIGET三股公演]



## 東京公演

2022年 **6月6日(月)**  
19時00分開演(18時30分開場)

**すみだトリフォニー小ホール**

チケット料金  
前売 4,000円(当日 4,500円) 学生 3,000円  
\*当日学生証要提示

チケットお取り扱い  
TIGET <https://tiget.net/events/174066>  
東京古典楽器センター 03-3952-5515  
山野楽器ウィンドクルー

[TIGET東京公演]



お問合せ：メール [ensembleacademiamusica@gmail.com](mailto:ensembleacademiamusica@gmail.com) 電話 070-3616-3505 (杉村)  
主催：Ensemble Academia Musica 後援：オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京、宮崎日日新聞

tyo  
ökf



17世紀中・後期、神聖ローマ帝国とハプスブルク帝国の影響を強く受けたボヘミア地方の音楽は、隣国の文化を豊かに吸収しつつ、教会音楽と世俗音楽が見事に融合され、唯一無二の発展を遂げます。ベルターリ、シュメルツァー、ビーバー、ヴァイヒラインと続くオーストリア音楽の系譜を追いながら、ナチュラル・トランペットの華やかなファンファーレから、当時最高と謳われたヴァイオリニスト達の驚きに満ちた技巧、時に祈りを捧げる様に歌われる心打つ旋律まで、多彩な編成と魅力に満ちた作品を欧州で研鑽を積んだ豪華メンバーでお届けする大変貴重な機会です。ぜひお見逃しなく!



ナチュラル・トランペット  
杉村 智大 Tomohiro Sugimura

1999年に渡欧。ハーグ王立音楽院で古楽科学士取得後、正統派のピリオド楽器奏者を志し、スコラ・カントルム・バジリエンシスにおいてジョン=フランソワ・マデウフ氏に師事し、2012年修士課程修了。アンプロネー(H. ニケ氏指揮)、エクサンプロバンス(W. クリスティ氏指揮)のアカデミーのオーディションを通過、ヨーロッパツアーに参加。2012年よりバツハ・コレギウム・ジャパンに参加。2018年夏より拠点をヨーロッパから日本に移し活動している。



ナチュラル・トランペット  
村上信吾 Shingo Murakami

トランペットを熊谷仁士、大隅雅人の各氏に師事。第9回ルーマニア国際音楽コンクール管楽器部門第3位。第10回ルーマニア国際音楽コンクールアンサンブル部門(金管五重奏)第2位。現在はフリーのトランペット奏者として、バツハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラや吹奏楽のエキストラ室内楽、吹奏楽指導、スタジオレコーディングなどで活動。「Ozca Brass Connection」、「プラス・アンサンブルZEXT」「Rappap'rs」各メンバー。「みやひろ・ウインドアンサンブル」副指揮者。関東学院大学吹奏楽部講師。



バロック・ヴァイオリン  
杉田 せつ子 Setsuko Sugita

東京藝術大学卒業後、ウィーン国立音楽大学に留学。E・オノフリとの共演を重ね、各音楽誌で年間のベストコンサートに選出される。NHK-TVやFMに出演。国内外の公演、録音、音楽祭に出演。過去には市川右團次の創作オペラ、市川海老蔵の歌舞伎の舞台など異ジャンルとのコラボレーションや、テレビ、映画の劇伴録音も多数。チパンゴ・コンソート主宰。日本室内楽コンクール入選、パルマ・ドーロ国際音楽コンクール最高位受賞。CD「ミルコ・ラザール作品集」音楽現代誌にて推薦盤。



バロック・ヴァイオリン  
鷺見 明香 Asuka Sumi

東京藝術大学古楽科卒業及び大学院修了。アムステルダム音楽院古楽科修了。H.I.F.ビーバーコンクール入賞。翌年ウィーン・コンツェルトハウスにてデビュー。ボンポルティコンクールファイナリスト。若松夏美、ルーシー・ファン・ダール各氏に師事。セコンダ・プラティカ、ガブリエリ・コンソート等の古楽団体のメンバーとして欧州各地の音楽祭に出演。現在は英国リーズを拠点に、古楽振興及び後進の指導にも力を入れている。



バロック・ヴィオラ  
中島 由布良 Yura Nakajima

University of North Texas(大学・大学院)にて音楽理論、音楽学(古楽専攻)、モダン及び古楽ヴァイオリン、ヴィオラを学ぶ。モダンヴィオラ奏者としてシカゴ・シビック・オーケストラやニュー・ワールド・シンフォニー等の準団員を務め、古楽奏者としてボストン、パークリー等、多くの古楽音楽祭に出演。ハーグ王立音楽院古楽科にてエンリコ・ガッティ、キャサリン・マッキントッシュの各氏に師事、卒業。国内外にて室内楽、オーケストラやソロ・リサイタル等、幅広い演奏活動を行っている。



ヴィオラ・ダ・ガンバ  
小池 香織 Kaori Koike

東海大学大学院芸術学研究科修士課程修了。ドイツ国立ブレーメン芸術大学古楽科を修了しソリスト・ディプロム及び国家演奏家資格を取得。ヨーロッパ各地で演奏活動を行い、数々の音楽祭に招聘される。一方で受難曲、カンタータ、オラトリオ等でソリスト、通奏低音奏者として招かれ多数の演奏会に出演し研鑽を積む。現在は日本を拠点とし演奏活動を展開。2017年に1stアルバム「バツハ×ヴィオラ・ダ・ガンバ」を、2021年に2ndアルバム「テレマン×ヴィオラ・ダ・ガンバ」をCDリリースし好評を博す。



ヴィオローネ  
角谷 朋紀 Tomoki Sumiya

東京藝術大学器楽科卒業。デン・ハーグ王立音楽院大学院修了。コントラバスの先祖ヴィオローネという楽器で18世紀以前のクラシック音楽を鮮明に甦らせようと日々奮闘している音楽家。各時代に最もふさわしい楽器や弓を選択し、楽譜には書かれていないことも時代背景や作曲家のスタイルから読み取り演奏に活かしている。ウィーンのコントラバスについて研究し、また20世紀に一度失われたローマのガット弦の伝統的な製法についても研究し、自ら演奏するためのガット弦の復元製作にも取り組んでいる。



オルガン  
宮崎 賀乃子 Kanoko Miyazaki

ケルン音楽大学大学院チェンバロ専攻修了。平成22年度文化庁新進芸術家海外研修派遣員。東京藝術大学教育研究助手(古楽)を経て、同大学院博士後期課程に進学。17世紀南ドイツの作曲家、フローベルガーの「組曲」について研究し、博士号(音楽)を取得。併せて第2回台東区長賞を受賞。チェンバロを辰巳美納子、鈴木雅明、大塚直哉、シェティル・ハウグサンの各氏に師事。体験教室やレクチャー等チェンバロの普及にも力を入れている。国立音楽大学非常勤講師。

## すみだトリフォニー 小ホール

住所: 東京都墨田区錦糸1-2-3

JR総武線「錦糸町駅」北口より徒歩5分

東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」3番出口より徒歩5分

都営バス「錦糸町駅」下車 徒歩5分

